



かわべ・じゅんのすけ／慶応義塾大学
修士課程修了後農林水産省に入省。
農村振興、土地改良、米政策などを
担当。警察庁や財務省、在ドイツ日
本国大使館へも出向。これまで培った
経験を故郷秋田のために生かしたいと
令和7年春の県議会補欠選挙に出馬
して当選。2人の子とも秋田に帰郷。
どんな社会課題も秋田が持つ資源を
有効に利用すれば解決できないものは
ないと信じている。

同窓生の経験活かせば 秋田は動く

川辺 隼之介（平成13年卒）

平成20年から農林水産省で働いていましたが、思い立って秋田に戻り、今年の4月、秋田県議会議員を拝命しました。数ある役所から農林水産省を選んだのは「秋田に恩返しできる仕事がしたい」という理由でした。農林水産産業を元気にできれば、秋田も元気にできると。

しかし、この17年間、修行でした。政権交代による荒波にもまれ、米政策で「現場を何もわかっていない」と怒られ、数カ月でデジタル庁の立上げを取りまとめたこともあり。ドイツに駐在して、EUによる食品の放射線規制の撤廃に向けての交渉で神経をすり減らしたこともあり。秋田のためになっているか分からなくなることたくさんありました。



でも、そうした経験の中で、物事を動かすために必要なことを学びました。知恵を絞って汗をかき、対立の中に共通項を探し、打ち込む場所とタイミングを見極める。一人で全部やらないで、チームで分担する。そうすればできないことは案外ないのです。

そして、外に出て、秋田には本当にたくさんの強みがあると気づきました。普段皆さんが食べているお米、世界では星付きレストランが欲しがっています。強みを強みとして認識すれば、まだまだやれることはたくさんあります。

どこの大学に行こうともどこで働こうとも、皆さんの経験はただ一つのもので。そこで得た経験が、一人ひとりにしかできないことを与えてくれます。そして、今思うのは、そういった経験をみんなで持ち寄れば、秋田をもっとよくできるのではないかということです。

保証します。霞が関やドイツでの業務より、今の秋田でできることの方が面白いのです。（生意気ですみません）私には、秋田はスケールの大きいクラデコ（クラサタ！）のように見えています。自分だったら秋田のどこをどう動かすか。秋田にいる方も県外にいる方も、それを持ち寄って秋田で実践していただけたら、秋田はもっと前に進むはず。先輩の皆様、後輩の皆さん、どうかよろしくお願いします！私も頑張ります。

ショーケースエクスプレス爆誕!

平野井 順一（平成6年卒）

「情けは人のためならず」秋田高校では数多くのことを学びましたが、社会人になってから最も思い出す回数が多かった重要な言葉は、この言葉です。

いつも情けをかけられる、助けられる側だった私も、高校を卒業して30年ようやく外に目が向けられるようになってきました。地元秋田の若者の助けになるようなことができれば、そう思ってこの春始めたのが「ショーケースエクスプレス」です。現在私が経営をしている株式会社ショーケースは東証スタンダードに上場をしているIT企業（本社は六本木一丁目）で、国際教養大学（AIU）どころか秋田とビジネスのつながりなどはありませんでしたが、AIUの学生の交通の課題を少しでも解消できればと思い、AIUと秋田駅を結ぶワゴン車を2025年の4月から走らせ始めました。ご存じの方も多いかもかもしれませんが、秋田市雄和にあるAIUは交通の便が悪く、学生の活動範囲を狭める大きな要因となっていました。学生の負担なく交通の選択肢を提供できればと思って考え出したのがショーケースエクスプレスのビジネスモデルです。企業から受け取る広告料で運営費をまかなうため乗車は無料。学生への告知は全てSNS。公式インスタは、ほぼ100%の学生からフォローされ、連日満席の便が出るなど、大きな反響をいただいています。

AIUの学生は卒業後に県内に残る割合が小さく、課題になっているとのこと。しかし発想を変えると、多くの卒業生が県外・国外に秋田の良さを伝えてくれるメリットもあります。そのメリットを最大化するためにも、秋田県内で若者が良い生活を送れるような環境づくりをすることが、私たち秋高同窓生や秋田県民の役目であると思っています。

課題先進県と言われる秋田県では、他県に先駆けて新しい取り組みをしなければなりません。その旗振り役が秋高同窓生であり、その協力者にも同窓生が数多くいて欲しいと思っています。情けは人のためならず。地域を想う「行動」は、きっと特定の地域が良くなるわけではなく、巡り巡って…ということになるでしょう。地元秋田を想う気持ちの強い同窓生は多いと思います。ぜひ想いだけでなく、「行動」まで一歩進めていただければ、と期待しています。



ひらのい・じゅんいち／東京都在住。
建設、アパレル、バイオ、IT業界で経理・
財務責任者・CFOを務め、20種類以上
の資金調達を経験。上場会社で債務
超過解消を代表取締役として任された
プロフェッショナルCFO。YouTube
チャンネルで「CFO大学」を主宰。
現在は東証スタンダードに上場する株
式会社ショーケースで自身2度目の上場
企業の代表取締役を務めている。